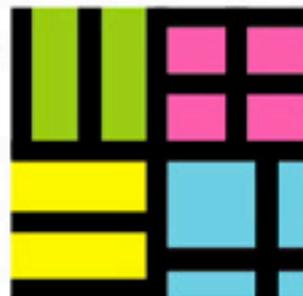


自治会だより 9月号



山王4丁目にアトリエを構える染色作家・久保田すみ子さんは、赤ちゃんができたころは皆さんと同じように家事育児に忙殺されるいたそうです。しかしそのとき、何に一番時間がかかっているのかデーターをつけ、オムツに関わる時間(水道が思うように来なかった時代)と判明。子供のオムツが取れたらその時間だけ自分の好きなことが出来る、と染色を始めたそうです。(ここからして非凡)今では100人をはるかに超えるお弟子さんを教えてきた大師匠。1967年74年にはパリで個展も成功させ今までに22回の個展やグループ展を開いた大作家。3年前に失明という大きなアクシデントを体験。「ものは目で見るのではない。脳で見るから私には作るべきものが見えている」と非凡を超えて神様のような深いお言葉を頂きました。また、自分にやりたいことがあるなら、それができるようまず願うこと。次に実現できるよう考え努力すること。そして、細々とでも続けていれば人間はある程度まで到達するものです。と町の女性へメッセージを頂きました。90年の歳月を「意思を持って生き抜いた方の言葉」の重みに打ちのめされるひと時でした。



みんなの絆で、安全安心な町。
山王3・4丁目自治会

自治会だより 9月号



山王4丁目にアトリエを構える染色作家・久保田すみ子さんは、赤ちゃんができたころは皆さんと同じように家事育児に忙殺されるいたそうです。しかしそのとき、何に一番時間がかかっているのかデーターをつけ、オムツに関わる時間(水道が思うように来なかった時代)と判明。子供のオムツが取れたらその時間だけ自分の好きなことが出来る、と染色を始めたそうです。(ここからして非凡)今では100人をはるかに超えるお弟子さんを教えてきた大師匠。1967年74年にはパリで個展も成功させ今までに22回の個展やグループ展を開いた大作家。3年前に失明という大きなアクシデントを体験。「ものは目で見るのではない。脳で見るから私には作るべきものが見えている」と非凡を超えて神様のような深いお言葉を頂きました。また、自分にやりたいことがあるなら、それができるようまず願うこと。次に実現できるよう考え努力すること。そして、細々とでも続けていけば人間はある程度まで到達するものです。と町の女性へメッセージを頂きました。90年の歳月を「意思を持って生き抜いた方の言葉」の重みに打ちのめされるひと時でした。

